

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8285
担当部課名	学校教育部	青少年相談センター		
事務事業名	青少年街頭指導・相談事業		事業コード	14230

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第2節	青少年の健全育成	~63
施策名	第3施策	青少年相談と非行防止活動の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

1、青少年相談センター条例
2、青少年相談員及び青少年相談センター相談員に関する規定

3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
青少年の健全育成を図るため、街頭において声かけをし、地域の青少年相談員及び関係機関と連携を図りながら、青少年の現状把握と非行防止に努め、必要に応じて相談を受ける。	市内小・中・高校生、その他学生、有・無職少年(20歳未満)
	対象数
	84805
(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
<ul style="list-style-type: none"> ・青少年相談センター相談員(非常勤職員) 4名 ・月～金曜日(午前10時から午後5時)または(午後1時から午後7時)及び祭礼時 ・街頭指導件数 1341件 ・青少年相談センター相談員報酬 7,272千円 ・青少年相談員街頭指導報酬 1,007千円 	青少年相談と非行防止活動の推進
	(5) 個別計画の概要
	計画名
	計画年次
	年度～ 年度
指導相談件数 / 警察による少年補導者数過去3年の平均 0.3365 青少年人口に占める少年補導者の割合0.03786 平成13年1月1日青少年人口 84,932人	

4 評価指標

指標名	街頭指導相談者の目標と実績の比較		
指標式	目標値 = (指導相談件数 / 補導者数) の過去3年の平均 × 補導者数の過去3年の割合 × 当年度の(6～19歳人口)		
指標設定の意図	街頭指導者数の目標値を警察等による補導者数との比較により設定		

5 目標と実績

(金額単位:千円)

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	1,117	1,010	a 1,341	b 1,082	1,172	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	9,081	8,011	8,648	9,200	8,960
	人員・時間数	(4.0人/年)	(4.0人/年)	(4.0人/年)	(4.0人/年)	(4.0人/年)
	人件費					
	その他経費					
	合計	9,081	8,011	8,648	9,200	8,960
特定財源	150	300	300	300	300	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A:達成している (100%)	理由: = 、 、 の平均値 = 123.9%	
	B:一部達成していない(100%> 80%)		
	C:達成していない (80%>)		
a	1,341.0	c	
b	1,082.0	d	
理由:			
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A:適応している	理由: 青少年の非行や犯罪の増加に伴い、地域教育力向上のためにも時代的要請は強い。	
	B:一部適応していない		
	C:適応していない		
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A:妥当である	理由: 地域の青少年指導員の実習や情報交換、問題意識の喚起等の役割もあり地域の自発的行動につながっている。	
	B:一部妥当でない		
	C:妥当でない		
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A:代替の可能性ない	理由: 県からの補助を受けての事業であり、警察等との横のつながりもあり、代替の可能性は低い。	
	B:代替の可能性低い		
	C:代替の可能性高い		
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A:満足できる	理由: 夜間の活動時間が限られている。	
	B:一部満足できない		
	C:満足できない		
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A:有効である	理由: 街頭指導(声かけ)することにより地域や大人とのコミュニケーションが深まり、青少年の健全育成に効果が上がる。	
	B:一部有効である		
	C:有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明: 夜間活動を現在よりも拡大することにより向上する可能性が高い</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明: ほとんどが人件費であり、要員の削減や、勤務時間短縮をしない限り不可能</p>

7 総合評価

評価 AA ▼	他自治体の類似事業との比較	他市においても街頭指導が行われているが、地域団体等に頼りがちで日数も限られている。対して本市については非常勤職員4名が交代で平日は毎日出勤し、地域の青少年相談員とともに指導を行っており、より有効に活動している
		<p>今後の進め方</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 継続</p> <p><input type="checkbox"/> 見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 完了</p> <p>説明 他の関係団体等と連携をとりつつ事業を継続したい</p>

8 二次評価における変更点

--